



21 野外炊事(屋内炊事)

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

仲間と協力して野外や館内で食事づくりを行います。

1 ねらい

野外炊事等を通して焚き火の仕方や炊事方法を知り、仲間との協調性を育みます。

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 キャンプ場(調理場・かまど) 150人以内(1グループ3～6人程度)
小ホールは40人、プレーホールと大ホールは120人以内(水道設備なし)
自然観察室(40人・水道設備あり)
- ② 期間 通年
- ③ 時間 3～5時間

3 職員の支援について

用具貸出し時と返却時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両 ・洗剤、粉クレンザー、ふきん、洗剤用スポンジ、キッチンペーパー、マッチ又はチャッカマン、ゴミ袋、新聞紙、スチールウールたわし、殺虫剤等 ・食事材料等 	
個人	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動に適した服装 ・軍手、タオル ※必要に応じて雨具、虫除けスプレー 	
自然の家	※炊事用具は別紙の貸出し物品一覧表を参考にしてください。	
斡旋可能	<ul style="list-style-type: none"> ・まき ・炭1箱(15kg) ・携帯用ガスカートリッジ(荒天時用) ・卓上カセットコンロボンベ(荒天時用) ・野外炊事セットメニュー 	} 利用案内の教材斡旋価格一覧表を参照

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備
- ② 活動説明(代表責任者)
- ③ 炊事
- ④ 食べる
- ⑤ 片づけ・まとめ

7 その他

- ・火を使う活動なので、やけど防止のため、長袖、長ズボン、軍手を着用してください。
- ・借用用具が多い場合、返却チェックに時間がかかります。活動時間を確保したい場合は、調理用具を持参することをおすすめします。
- ・荷物搬入でキャンプ場に乗り入れる自家用車は2台までにしてください。路面状況が悪い場合は、自家用車で乗り入れることはできません。その場合はリヤカーを貸し出します。
- ・荒天時は、館内で卓上コンロを利用して活動することができます。
- ・残飯などの生ゴミは、なるべく出さないよう工夫をお願いします。

《資料》

野外炊事の様子

